

絶望社会を生き抜く 少女たちのいま

彼女たちがあたりまえの日常を送るために
地域で何を求められているのか。

2017年3月2日(木)

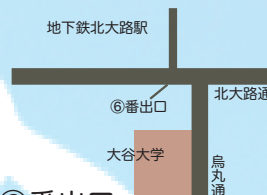
13:30~16:00 (開場 13:00)

会場 大谷大学 講堂

(〒603-8143 京都市北区小山上総町)

京都市営地下鉄烏丸線 国際会館行「北大路駅」⑥番出口

JR 京都駅から乗車時間約 13 分



講演

「困難を抱える女子高校生の支援の現場から」

仁藤 夢乃さん (一般社団法人colabo 代表、「難民高校生」著者)

シンポジウム

「地域の中で私達にできること」

仁藤 夢乃さん

安保 千秋さん (弁護士、子どもセンターののさん代表)

榎原 節子さん (京都マック施設長)

宮崎 純子さん (京都府家庭支援総合センター女性グループリーダー)

コーディネーター 志藤修史さん (大谷大学教授)

参加費無料

先着 400 名様

要事前申込

ファックス、
またはメールで
お申込みください

メールアドレス kawaretaten@gmail.com

ファックス番号 075-417-2046

名前、性別、住所、電話番号、職業をお書きいただき、
京都府更生保護女性連盟事務局までお送りください
(裏面の申込用紙をご利用ください)

主催：京都府更生保護女性連盟

共催：大谷大学

後援：京都府、京都市、京都新聞、京都保護観察所、更生保護法人京都府更生保護協会
京都府保護司会連合会、京都市保護司会連絡協議会、京都 BBS 連盟 (予定)



私たちは『買われた』展 in KYOTO

私が売春していたのは、小6の11月26日から始まり、2年間です。
「こいつらに捕まったのが私で良かった」と思うようにしていました。
“男性”は私を道具としてしか見なかった。
「お金ないなら稼いできてよ」友達がなくなるのが怖かった私は従った。
私から勉強がなくなったら、何も残らないと思った。
JKビジネスがきっかけで お姉ちゃんに誘われて。
体を差し出す代わりにおにぎり一つもらった。

一般社団法人 Colabo とは
「すべての少女に衣食住と関係性を。
困っている少女が暴力や搾取に行き
着かなくてよい社会に」を合言葉に
虐待や性暴力にあうなどした女子を
支える活動を行っています。

私たちが、いま、
ここに生きていることを知ってほしい。

入場には事前申込
と支援協力金

1,500円
が必要です。
高校生以下は不要

2017年

3月2日(木)ー3月5日(日)

12:00~19:00 (3月5日(日)は16:00まで)

会場：MEDIA SHOP/gallery

京都市北区中京区河原町三条下大黒町44 VOXビル1階
京阪三条駅より徒歩5分、市バス河原町三条より徒歩1分

主催 京都府更生保護女性連盟
一般社団法人 Colabo
Tsubomi(Colabo とつながる少女によるグループ)



お申し込みは、メール kawaretaten@gmail.com またはファックスで!

↓ **075-417-2046** ファックス番号をお間違えなく!

公開シンポジウムに参加希望(無料)

3月2日 13:30~

私たちは「買われた」展参加希望(1500円)

来場予定日 月 日 枚

お名前

性別

年齢

男・女

高校・大学・20代・30代・40代・50代・60代・70代

住所

電話番号